

新宮山産ぐるーぷ第2160回

行仙宿巡回整備 (AEDパッド交換、水場のクサリ固定など)

実施日 1月4日(火)

曇時々小雪

参加者 梶野照雄

1名

AEDのパッドが昨年の8月に交換期限を迎えていた。

ご寄贈くださった医療法人やまびこ会の平澤君にその旨を伝えたと
ころ、年末に新しいパッドが送られてきた。

交換期限を迎えたパッドがすぐに使えなくなる訳ではないが、救命
装置なので早い交換が必要と思ひ、道路の積雪が少ない日を選んで
行仙宿に向かった。



新伯母峰トンネル北口



補給路登山口



第2ベンチ

朝7時、少し明るくなってから家を出る。R169の新伯母峰ト

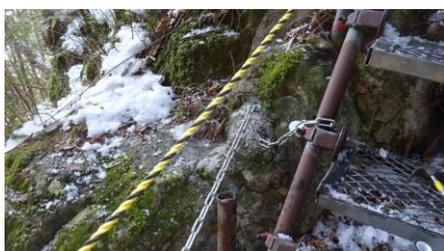
ンネルの北口でワサビ谷の下見に行くという人と少し話をする。
路肩に雪が残っているが、路面は乾燥していた。

浦向からR425に入り、カナウナギトンネルを過ぎたあたりから
日陰に雪が見られるようになった。橋の上は15cmほどの雪が積も
っている。四ノ川林道は5cmの積雪で、人が歩いた足跡が続いてい
た。

モノレールのカバーに積もった雪を除け、念のためチェーンソーも
積んで登りだす。終点からは積雪が増えて、第2ベンチ付近は20
cmを越えていた。



行仙宿に到着



クサリ固定



刃先が丸くなった

午前11時、行仙宿に着く。奥駈道は積雪が少なく、地面が見え
ている所が多い。風で吹き飛ばされているようだ。

先ず水場に降りる。先日、一ヶ所をアンカーで取り付けたクサリの
片側にアンカーを打ち、シヤツクルで固定した。

しめ縄の取り付け場所を、少し手前にしようと思ひ、アンカーを打

つが、右側の岩が大変固くて、ドリルの刃先が丸くなってしまった。
小屋に戻って昼食を摂る。ストーブに火を入れ、AEDのパッド
を交換。次の交換時期は2024年5月5日となっている。



パッドを交換



2024年まで



外気温は0°C



吹き込んだ雪



屋根に積雪無し



笠捨山

玄関わきの温度計は0°Cだが、風があり少し寒い。小屋周りを点検、
ドアを入った左側の土間に、どこから吹き込んだのか雪が溜まって
いる。トイレや発電機室はいつものように雪がある。
ハシゴを伸ばして屋根に上がり、ソーラーパネルの点検を行う。
気温が高いためか、パネルの上に積雪は無く、パネルの間に溜まっ
ていた雪を除去しただけで屋根を降りた。
戸締りを確認して下山する。林道にあった足跡は小屋から降りた
人だったようで、下り方向の足跡が確認できた。(記：梶野)

行動タイム

補給路登山口 10:20→11:01 行仙宿 11:12→11:26 水場 11:52
↓12:20 行仙宿 14:00→14:36 補給路登山口